

コモンズ30+しずぎんファンド

追加型投信 / 内外 / 株式



基準価額の推移



※「分配金込基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※基準価額の計算において、運用管理 費用(信託報酬)は控除しています。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。



連用実績 2021年7月30日時点

基準価額

16,293 _₱

(前月末比) △626 円 (△3.70%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△3.70%
3ヵ月	0.66%
6ヵ月	8.02%
1年	32.98%
3年	19.89%
5年	71.90%
10年	-
設定来	62.93%

純資産総額

9.6億円

(前月末比)

△0.5億円 (△4.07%)

分配金(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金
2016年12月	0円
2017年12月	0円
2018年12月	0円
2019年12月	0円
2020年12月	0円
設定来合計	0円

^{※「}基準価額」およびその「前月末比」は分配落後です。※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの構成比

種別	比率
コモンズ30ファンドマザー	91.8
静岡銀行株式	7.5
現金等・その他	0.7
構成銘柄数	32社

※2021年7月30日時点



ポートフォリオの状況

業種別比率	
機械	20.4%
化学	15.3%
電気機器	13.8%
サービス業	10.3%
輸送用機器	7.8%
卸売業	5.5%
情報・通信業	3.9%
医薬品	3.6%
食料品	3.5%
陸運業	3.4%
小売業	3.3%
金属製品	3.2%
建設業	2.4%
繊維製品	1.4%
その他	2.0%

未来コンセプト別	削比率
生活ソリューション	16.0%
ウェルネス	15.4%
精密テクノロジー	14.2%
新素材	11.1%
快適空間	9.9%
資源・エネルギー	7.9%
未来移動体	7.8%
地球開発	6.7%
ライフサイクル	5.7%
社会インフラ	3.3%
その他	2.0%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 デンソー	未来移動体	自動車市場拡大の恩恵を受ける	4.1%
2 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	3.9%
3 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.8%
4 ホンダ	未来移動体	夢と技術で、難局をチャンスに変える	3.7%
5 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.7%
6 エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	3.6%
7 クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.6%
8 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	3.6%
9 カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.6%
10 味の素	ウェルネス	「食・健康・いのち」の"UMAMI"で世界の食品トップ10を狙う	3.5%

^{※2021}年7月30日時点

^{※「}ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。 ※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

[※]その他とは現金等を指します。

^{◎ 「}未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。 「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開 発」「ライフサイクル」



◎運用レビュー

7月のファンドの月間リターンは▲3.70%の下落となりました。

◎運用責任者メッセージ(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

7月の内外株式市場は、世界的な新型コロナウィルスの感染拡大が再燃し始める状況でしたが、欧米株式市場は堅調さを維持しました。

特に米国では、S&P500、NYダウが企業の好決算などを受けて史上最高値を更新しました。一方で日本を含むアジア市場は、中国当局によるインターネット企業や教育関連企業への規制強化の流れなどを嫌気して下落しました。国内株式市場も、感染拡大による東京都での4回目となる緊急事態宣言も加わり、月末には日経平均株価で1月以来の安値をつけました。4-6月期の決算発表も始まり、好決算企業も多数見られますが、株式市場全体への影響はほとんど見られませんでした。

当マザーファンドは、月間では▲3.26%の下落、投資先31銘柄中6銘柄が値上がり、25銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX(東証株価指数;配当込)は▲2.18%の下落、日経平均株価も▲5.24%の下落でした。

当マザーファンドの株式組入比率は、98.0%と前月比では+2.4%の上昇となりました。月末にかけての下落局面では丁寧な買い増しを行いました。個別銘柄の月間騰落率ではダイキン工業が+9.55%、マキタ+8.22%、堀場製作所+4.03%が上位3銘柄となりました。こうした中でも、マキタ、シスメックス(銘柄コード順)の2銘柄は上場来高値を更新しました。

さて、国内でのワクチン接種に進展は見られるものの、感染者数は全国で1万人を超える状況で、現段階ではピークアウトする気配も感じられません。相場も夏枯れとなりそうですが、秋以降は大型の景気対策や解散総選挙も予想されています。まだまだ、感染拡大も予断を許しませんが企業の決算発表を見ていると、日本企業には珍しくこの時期から通期の業績上方修正をする企業も少なくありません。秋以降は、こうした業績を反映した相場も見られると考えています。引き続き、どうぞご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋澤健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介/○は最高運用責任者

組入比率と組入銘柄については、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし

◎ (4063) 信越化学工業

信越化学工業が発表した2022年3月期第1四半期決算は、売上高が前年同期比20.8%増、営業利益が同41.7%増となりました。半導体シリコンウエハは需給タイトな状態が続いているほか、塩ビ樹脂では米国における住宅需要の高まりなどもあって市況が高い水準で推移しており、好調な決算内容でした。

一方で、少し先を見据えたときには、今後ますますの伸長が見込まれる半導体需要に対して、半導体シリコンウエハの生産能力増強投資をいつ、どのくらいの規模感で行うのか、という点に注目しています。業界全体で見たときにも旺盛な需要に対して供給能力の余裕がなくなりつつある中、顧客との長期契約を前提とした価格交渉の状況を鑑みながら意思決定されることになるものと思われますが、かなり大きな規模の投資が必要になる可能性もあると考えていますので、これに関連するニュースフローにもご注目ください。

アナリスト 原嶋 亮介

KADOKAWAの2022年3月期第1四半期(4-6月)営業利益は59億円、前年同期比64%増と好調でした。 会社側は通期の営業利益を、100億円(前期比27%減)~140億円(同3%増)の幅で計画しており、計画 達成に向けて高い進捗となっております。

KADOKAWAについては、出版(紙の書籍と電子書籍)、アニメ、ゲーム、教育の4つの事業を中心に企業価値を高める会社として注目していますが、今第1四半期は、出版セグメント、映像セグメントが全体の利益を牽引しました。出版セグメントでは、紙書籍、電子書籍ともに売り上げが好調で、紙書籍の返品率改善も貢献しました。映像セグメントでは、収益性の高いアニメ、特に権利許諾売り上げと海外事業の伸長が寄与しました。ところで、東京2020オリンピックの開会式で、各国選手団の入場行進曲に日本のゲーム音楽が使われ、入場プラカードは、漫画の吹き出し風のデザインでした。日本を代表する文化の一つである漫画・アニメ、ゲーム文化が、グローバルで一段と注目を集めることを期待しています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

◎ (6146) ディスコ

7月20日に発表した2022年3月期第1四半期業績は、売上高が前年同期比35.4%増収、営業利益は66.4% 増益と期初の計画を上回り大幅な増収増益となる良好な決算となりました。受注高は、過去最高となった前四半期(2021年3月期第4四半期)から引き続いて高い水準で推移していて、第2四半期累計(4月~9月)の会社業績予想も、売上高は前年同期比27.9%増収、営業利益は46%増益と好調が継続する見通しを示しています。

半導体メーカーなどの顧客の設備稼働率が高水準を維持していることから、消耗品売り上げが高い水準を維持しました。また、製造装置でも5G関連に加えて、民生や車載向けなど幅広い用途で半導体需要が高まっていることから、量産用途を中心に高い水準の出荷が継続しました。顧客への需要に対応して、ディスコの生産工場では10月頃までフル稼働が続くことが見込まれています。生産現場での人員が逼迫していて、本社などから応援要員が派遣されているとのことです。

シニア・アナリスト 末山 仁

【お金持ちは悪い人?】

オンラインで開催したセミナーの様子

7月4日、7歳(小1、小2)のかわいい参加者のみなさんをお迎えして、こどもトラストセミナー「ME (ミー)からWE (ウィー)へのお金の教室」(低学年向け)を開催しました。

恒例の「お金持ちはいい人?悪い人?」の質問に、今回の参加者のみなさんは「悪い人だと思う」と手をあげました。「刑務所に入ってもお金を渡してどうにかする」「いい人のお金をとってしまうから」「お金を大事にしない」

いろいろな理由が出てきました。

そして「お金は好きですか?」の質問には、みんな、「好き」と答えます。

悪い人にはなりたくないけれど、お金は好き、さてどうしましょう。

100円玉を4つ使って、自分なりのお金の使い分けを実践してみました。100円ずつ「つかう」「ためる」 「ふやす」「きふする」とした子もいれば、

4つ全部を「ふやす」(投資する)にした子、「つかう」(買う)に300円、「きふする」に100円とした子もいました。みなそれぞれに自分なりの理由を発表して納得のいく選び方をしました。そして、さらには、自分が寄付してみたい活動団体も選ぶことができました。

ご一緒くださった保護者の方からはこんなご感想をいただいています。

「「お金」に対してどんなイメージを持っているか?をきちんと話したことが無かったので、子どもの意外な一面が見れたと思います。また、最後に400円をどう使おう?と目をキラキラしていた姿が印象的でした。」

「我が子のお金に対するイメージが意外だったのと、投資に関すること、これからこどもトラストをはじめるにあたり、説明するのが難しいなと感じていたので、それをわかりやすく教えていただけてよかったです。私も勉強になりましたし、その後の親子での話もはずみました」

「日本のお金に対する教育の質をもっとあげないといけないなと感じました。そのためには大人もしっかり お金を知り、前向きに勉強する機会が増えたらいいなと思いました。」

この夏休みには、投資先企業 ダイキン工業とのコラボセミナー、これからの教育を考える企画、会長渋澤による保護者の方向け金融教育に関するこどもトラストセミナーなども開催します。

https://www.commons30.jp/seminar/

毎年恒例の夏休みこども絵画コンクールも開催中!

(将来の夢はお花屋さん)

https://www.commons30.jp/fund30/pdf/illust-chirashi21.pdf

様々なコモンズ投信の夏の企画をお楽しみください。

わたしたちは明日の未来を担うこどもたちの成長を応援しています!

マーケティング部 馬越 裕子

【ESG投資が求められる背景】

ここ数年、新聞紙上では毎日のようにESG投資についての記事が掲載されています。

ESG投資は、企業決算の財務情報だけでなく、環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)要素も考慮した投資のことを指します。これらはコモンズ30ファンドでいえば、企業評価における見えない価値(非財務情報)に含まれる要素です。

さて、このESG投資がなぜ、いま注目されてきているのでしょうか。

元来、投資とはよりよい未来を創るための行為だったはずです。

発明などのイノベーションも銀行による融資よりも株式投資の方が適しています。しかし、私の経験ではその本来あるべき投資の行為が、この30年間くらいで効率性を追求するスタイルに急速に変わってしまった印象があります。

短期間での利益を重視した「リスク」と「リターン」での評価ばかりを重視する傾向が強まってしまいました。

その結果、社会的に共通する価値、すなわち気候変動などの地球環境の維持や貧困と格差などの是正に必要とされる事業や活動に投資の資金が行き届かなくなったのです。

SDGs (持続可能な開発目標)に代表されるように、こうした持続可能な社会をつくるための課題は現代社会において広範囲に深刻さを増しています。

この世界的な課題に対して、政府や国際機関、NGOなどの公的セクターや社会的セクターのみに依存していては、とても解決できる状況ではなくなってきたことでESG投資の重要性が高まってきたのだと思います。

さて、リスクとリターンに傾斜した株式資本主義への警鐘だったとも捉えられる2008年のリーマンショックの真っ只中でコモンズ投信は誕生しました。

30個のドットで構成された当社のロゴには、『親子が手を携え、こどもたちの時代をより良い社会にしていく持続可能な社会を創ろう。』

そんな想いが詰まっています。

当ファンドの約9割を占めるコモンズ30マザーファンドは、昨年、ESGの意識が特に強い欧州の調査会社のデータを活用したESG評価でもっともESGスコアが高いファンドとなりました。

当該ファンドはESG投資に特化したファンドではありませんが、30年目線で非財務情報である見えない価値を重視した投資を行えば、結果としてESGの側面でも高い評価を受ける企業が多く選択されることになっているわけです。引き続き、当ファンドにご期待ください。

コモンズ投信代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗





販売会社名称	登録番	[‡] 号等	日本証券 業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	0	0		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	0	0	0	0
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	0			



基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動およびカントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.265%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額 とします。 信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになって います。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	



お申込みメモ

$\overline{}$	1		ш
て	u	1	Ll.

商品分類	追加型投信/內外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存□数が10億□を下回った場合等には 信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支 払い開始日	換金申込日から起算して5営業日
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎて のお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。



ご注意事項

- ・本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ・このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資 信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長(金商)第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先

- ■コールセンター(受付時間/平日午前10時~午後4時)03-3221-8730
- ■ウェブサイト https://www.commons30.jp/